



鎌ヶ谷市庁舎免震改修工事

鎌ヶ谷市庁舎は、
免震化により地震に強い建物に生まれ変わります。

■ 工事概要

工期：

平成27年3月17日

～平成29年6月30日

発注者：

鎌ヶ谷市

設計・監理：

株式会社桑田建築設計事務所

(協力 株式会社構建設計研究所)

施工：

大成建設株式会社千葉支店

■ 建物概要

名称：

鎌ヶ谷市庁舎

計画場所：

千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号

階数：

地下1階／地上6階／塔屋2階

構造：

鉄骨鉄筋コンクリート造

敷地面積：

18,507 m²

建築面積：

2,161 m²

延床面積：

10,086 m²

竣工：

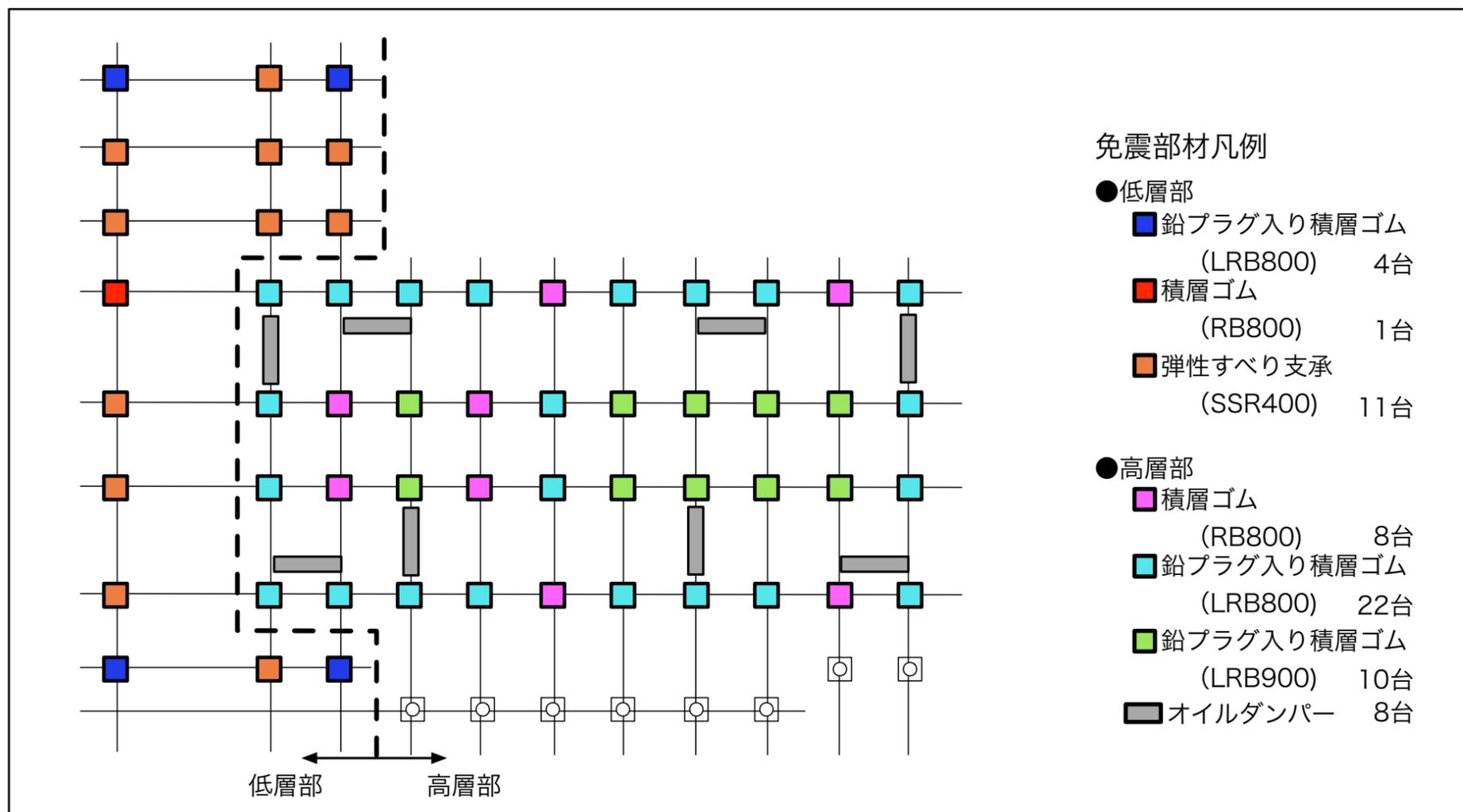
昭和51年

改修計画

■ 工事計画

地震の揺れをゆっくりした揺れに変える免震装置を取り付けることで、地震時に建物は壊れにくくなり、大地震後でも庁舎機能を維持することを可能とします。

また、既存建物の基礎下に免震装置を取り付ける「基礎免震レトロフィット」を採用することによって、建物を使いながら工事することができます。



免震部材配置図



■ 積層ゴム



■ 鉛プラグ入り積層ゴム



■ 弾性すべり支承



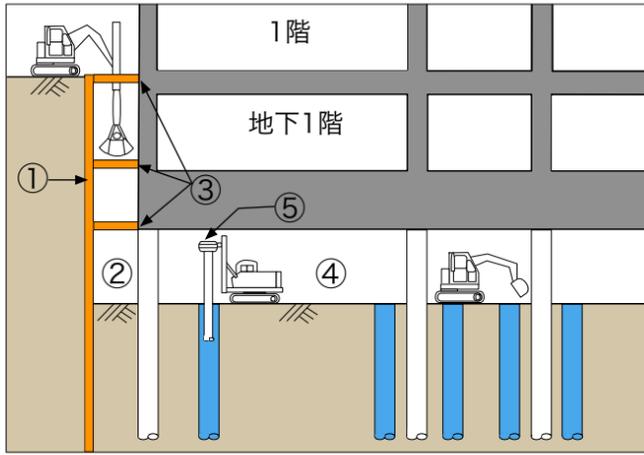
■ オイルダンパー

工程計画

工事	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
	H27.3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H28.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H29.1	2	3	4	5	6				
準備工事	▼着工準備																												竣工▼			
土留工事					建物外周								基礎下																			
掘削工事							建物外周・基礎下																									
杭工事									低層棟下;高層棟下												高層棟下											
躯体工事													擁壁・耐圧盤・免震基礎・ジャッキ設置・免震装置取付・ジャッキ撤去																			
仕上工事等																							仕上等									

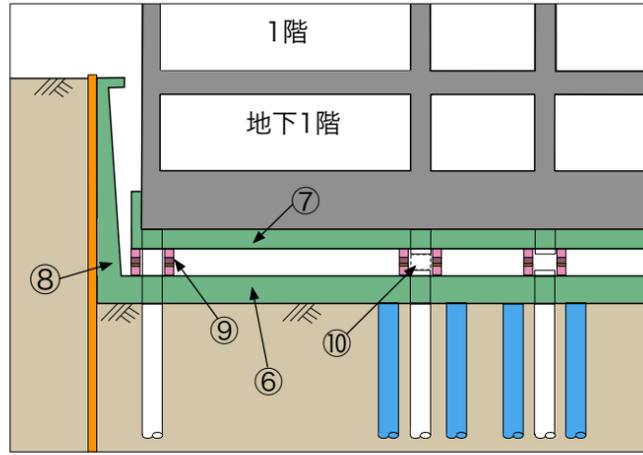
施工フロー

1 土留・掘削・杭工事



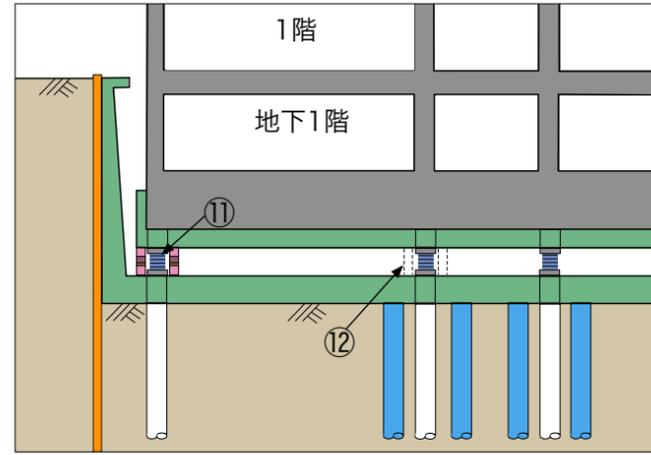
- ①土留めの杭を設置します
- ②建物の周りを深く掘ります
- ③土留めの杭を支える梁を設置します
- ④建物の下を掘削します
- ⑤建物の下に新たに杭を設置します

2 ジャッキ設置・杭切断



- ⑥建物（躯体）の下に耐圧盤（鉄筋コンクリート製の基礎）を作ります
- ⑦建物の下の梁を補強します
- ⑧擁壁を作ります
- ⑨もともとあった杭の周りにジャッキを設置します
- ⑩杭を切断します

3 免震装置取付・工事完了



- ⑪免震装置を取り付けます
- ⑫ジャッキを撤去します
- ⑬工事を仕上げます

鎌ヶ谷市役所 総務企画部 契約管財課

〒273-0195 千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号 TEL:047-445-1141(代)